

## 大崎がトヨタ紡織に快勝、湧永は引き分ける

### ～ 第30回日本ハンドボールリーグ第15週～

第30回日本ハンドボールリーグ第15週は埼玉などで男子のみ3試合が行われ、大崎電気がトヨタ紡織九州に40 - 26と圧勝して勝点26とし、今週試合のなかった大同特殊鋼と首位に並んだが、3位の湧永製薬はトヨタ車体に終盤に追いつかれて引き分けに終わった。すでに大崎電気、大同特殊鋼、湧永製薬の3チームがプレーオフ(3月18、19日・東京)への出場権を獲得しており、4位・トヨタ紡織九州と5位・ホンダが残り1枚の切符を争う形。ホンダはホンダ熊本に順当勝ちして8年連続のプレーオフ出場へ望みをつないだ。

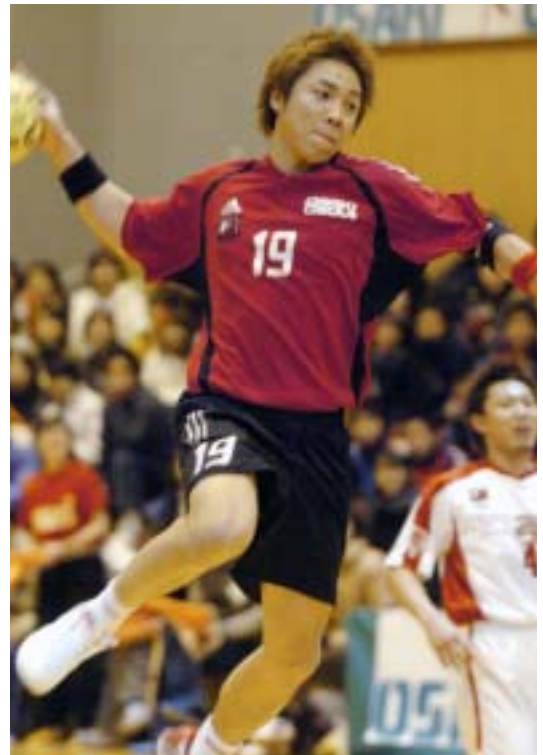
大崎電気は現在4位で初のプレーオフ出場に意欲を燃やすトヨタ紡織九州と対戦。トヨタ紡織・阪のシュートで試合が動き出し、対する大崎電気も岩本、豊田がロング、ミドルなどですぐさま追いつき、その後は両チームGKの活躍もあり1点を争う競り合いが続いた。しかし、中盤を過ぎると佐藤の速攻などでペースを上げた大崎電気がホームの声援を背に快調に加点、石黒、呉らで追いつがるトヨタ紡織に23 - 16と7点差をつけて前半を折り返した。

後半も大崎電気は攻撃の手をゆるめず、宮崎のシュート、アシストなどで10分過ぎには27 - 17と大量10点のリード。その後も猪妻、岩本、豊田が連発、GK石原もファイセーブをみせるなどで完全にペースを握った大崎電気が40 - 26で快勝、ベテラン岩本は通算フィールド得点の新記録となる790点をマークしてホーム最終戦の勝利に華を添えた。

山口での湧永製薬 - トヨタ車体戦は、スタートからスピーディな競り合いが続き、前半15分までは湧永製薬が4点差をつけて先行していたが、トヨタ車体もDFからの速攻などで追撃、追加登録されたばかりのルーキー門山のミドルも決まって流れを引き寄せた。後半に入っても湧永製薬が下川のサイド、山口のサイドなどで加点すれば、トヨタ車体も門山、野村が負けじと打ち返し、両チームの気迫あふれる攻防にスタンドがわいた。試合は終始湧永リードで展開されたが、トヨタ車体は後半だけで3本の7mTを阻んだGK田平の活躍などで懸命に粘り、残り26秒に門山の速攻で同点に追いつき、29 - 29の引き分けに持ち込んだ。

奈良のホンダ - ホンダ熊本戦は、加藤の先制打で好スタートを切ったホンダが野嶋の速攻、鶴見のカットインで追い打ちをかけ、GK四方の好守もあって主導権を握った。その後もセンター加藤の好リードから得点を重ねたホンダに対し、ホンダ熊本は大井を中心に挽回を図るが、相手退場機に7mTの失敗やノーマークシュートのミスなどチャンスをつぶし、反撃ペースが上がらなかった。16 - 10と6点リードで後半を迎えたホンダは、谷口のサイドからの連続得点で10分過ぎには23 - 13と大きくリードを広げ、中盤以降も相変わらず好調な谷口をはじめ、小倉、青山らで着実に得点を加えて安全圏に逃げ込んだ。

レギュラーシーズンもいよいよ終盤に差し掛かり、次週からは世界選手権ブレイク明けの女子が熱戦を再開する。



ホーム最終戦を勝利で飾った大崎電気・猪妻

## 第16週の日程

### [ 1 部 ]

1月14日(土) 岩手・花巻市総合体育館( JR東北線花巻駅タクシー10分又は徒歩30分) 14:00~(男) 大崎電気 × 大同特殊鋼  
広島・佐伯区スポーツセンター( 広電宮島線楽々園駅徒歩10分) 14:00~(男) 湧永製薬 × ホンダ  
佐賀・トヨタ紡織九州クレインアリーナ( JR長崎本線神埼駅10分) 14:00~(男) トヨタ紡織九州 × ホンダ熊本  
鹿児島・霧島市国分体育館( JR日豊本線国分駅徒歩20分) 14:00~(女) ソニーク × 北国銀行  
(旧国分市総合体育館)

1月15日(日) 熊本・山鹿市総合体育館(九州産交バス・日輪寺バス停徒歩15分) 13:00~(女) オムロン × メイプルレッズ

### [ 2 部 ]

1月14日(土) 福井・北陸電力福井体育館フレア 14:00~北陸電力 × トヨタ自動車

<p>1月7日(土) 男子1部 埼玉・富士見市市民総合体育館</p> <p>大崎電気 40 (23-16) 26 13勝0分2敗</p> <p>トヨタ紡織九州 7勝0分9敗</p> <p>8/10 豊田 昌 3/10 0/0 加山 2/3 1/2 0/0 前田 村上直 2/4 2/3 中川 村上秀 3/9 3/5 佐藤 吳相民 4/12 1/2 2/2 永島 佐久間 1/3 7/12 岩本 本田 0/0 1/2 1/1 森田 中慎 0/1 3/6 太田 阪 5/5 &lt;0/1&gt; K 濱口 谷川 K &lt;2/2&gt; &lt;1/1&gt; K 石原 松野 K &lt;0/2&gt; 6/7 猪妻 朴正鎮 1/2 4/12 宮崎 藤山 1/5</p> <p>2/4 38/62 13(FPP)9 25/60 1/2 審判(福田・富田) 観客 1031人</p>	<p>1月8日(日) 男子1部 奈良・生駒市市民体育館</p> <p>ホンダ 35 (16-10) 24 6勝1分8敗</p> <p>ホンダ熊本 0勝0分16敗</p> <p>1/1 中谷 藤田 K &lt;0/2&gt; 7/10 鶴見 大宮 0/4 0/0 河瀬 米満 1/4 1/1 0/0 竹地 上田 2/4 1/5 横地 本多 2/4 2/2 6/12 加藤 大井 8/17 1/1 0/0 長村 佐伯 0/0 2/2 青山 岡 K &lt;0/1&gt; 1/1 7/8 谷口 松本 5/9 1/4 野嶋 松延 K &lt;0/1&gt; &lt;0/1&gt; K 吉井 池田 3/11 0/1 5/10 小倉 方 &lt;1/1&gt; K 四</p> <p>4/4 31/53 8(FPP)6 23/55 1/2 審判(佐路・佐藤) 観客 700人</p>	<p>1月8日(日) 男子1部 山口・周南市総合スポーツセンター</p> <p>湧永製薬 29 (16-14) 29 10勝1分4敗</p> <p>トヨタ車体 3勝2分11敗</p> <p>7/8 下川 木下 K 2/3 小野 田中勝 0/0 8/15 山中 佐々木 0/0 0/0 福田 辻 4/5 0/0 吉田 野村 5/10 2/2 1/3 3/5 小薮 近藤 0/0 /1 2/8 東 北出 2/2 &lt;0/1&gt; K 坪根 田平 K &lt;4/6&gt; 0/0 杉山 清水 1/1 &lt;0/1&gt; K 松村 長谷川 0/0 0/0 古家 香川 2/4 1/5 渡辺 崎前 1/2 4/6 山口 鶴谷 7/8 0/0 中山 山 5/12</p> <p>2/6 27/50 5(FPP)13 27/44 2/2 審判(武智・東福) 観客 1154人</p>
---	---	---

第16週の見どころ  
次週は岩手などで男子3試合と世界選手権ブレイクが明けた女子2試合が行われる。ハイライトはなんといっても男子・大崎電気・大同特殊鋼、女子・オムロン・広島メイプルレッズの首位決戦、男子・岩手、女子・熊本の両会場とも開催地サイドが運営準備に力を入れておりスタンドの興奮を巻き込んだ白熱の好ゲームが期待される。そのほかプレーオフ進出へ残された1枚の切符をめぐり、トヨタ紡織九州とホンダの戦いぶりにも注目。8年連続のプレーオフ進出を狙うホンダは3位の湧永製薬相手になんとか勝利を握って望みをつなぎたいところだ。



H C 東京・木村

H C 東京が4勝目をマーク  
男子2部は東京でのH C 東京 - 豊田合成戦のみ行われ、立ち上がり原、山越らで加点する豊田合成の勢いに押されて7 - 13と6点差をつけられたH C 東京だが、17分のタイムアウトでリズムを変えると古川らの活躍で16 - 15と逆転して前半を終えた。  
後半もH C 東京のDFの動きが良く、グリムスタード、五島、田中の得点で10分25 - 18とリードを広げ、その後も手強い攻守で優位をキープして試合を進め、危なげなく逃げ切った。

<p>1月8日(日) 男子2部 東京・駒沢屋内球技場</p> <p>H C 東京 38 (16-15) 29 4勝0分2敗</p> <p>豊田合成 1勝0分5敗</p> <p>&lt;0/1&gt; K 藤原 石橋 0/2 1/2 三坂 原 4/11 2/2 3/3 泉 坂 1/1 6/9 田中 山越 2/3 K 宇田川竜 桶谷 1/1 3/3 1/2 水野 野村 0/0 1/2 2/3 木村 桑 湯野 5/9 &lt;1/3&gt; K 宇田川敏 湯名 脇 0/2 6/6 五島 倉 K &lt;0/1&gt; 6/11 古川 佐藤豪 5/12 1/3 飯島 半田 5/6 8/12 グリムスタード 山田 3/5 1/1 堤 佐藤優 K &lt;0/2&gt; 吉田 0/0</p> <p>3/3 35/52 21(FPP)13 26/52 3/4 審判(黒木・黒木) 観客 516人</p>	<p>選手・役員登録情報</p> <p>男子1部 湧永製薬 10 東長濱 秀作 1984.02.03 185 cm 85 kg 右 興南高 日本体育大</p> <p>14 武藤 剛 1983.11.25 185 cm 90 kg 右 横浜商工高 日本大 ともに1月12日より出場可能</p> <p>男子2部 北陸電力 10 大谷 英之 1982.05.06 188 cm 78 kg 右 安居小 安居中 北陸高 中央大 1月12日より出場可能</p> <p>会場名変更 (変更前) 1月14日・国分市総合体育館 14:00~ ソニーvs北国銀行 (変更後)(市町村合併により変更) 体育館名: 霧島市国分体育館</p>
---	---

## 2部男子個人賞レース(第15週終了)

<p><b>得点王</b></p> <p>1 福田 拓馬 (トヨタ自動車) 51点 (6試合)</p> <p>2 桜井 渉 (北陸電力) 40点 (6試合)</p> <p>3 神田 友和 (北陸電力) 37点 (6試合)</p> <p>4 O・グリムスタード (H C 東京) 32点 (4試合)</p> <p>5 佐藤 豪洋 (豊田合成) 30点 (6試合)</p> <p>6 水野 裕矢 (H C 東京) 25点 (6試合)</p> <p>7 桑田 浩太 (豊田合成) 24点 (6試合)</p> <p>8 高田 哲志 (北陸電力) 22点 (6試合)</p> <p>8 高橋 準 (北陸電力) 22点 (6試合)</p> <p>8 原 貴之 (豊田合成) 22点 (6試合)</p> <p>11 落合 信也 (北陸電力) 21点 (6試合)</p> <p>11 古川 眞司 (H C 東京) 21点 (5試合)</p> <p>11 前田 亮介 (北陸電力) 21点 (6試合)</p> <p>14 田中 将 (H C 東京) 20点 (5試合)</p> <p>15 倉田 正洋 (トヨタ自動車) 17点 (6試合)</p> <p>15 山越 雄一朗 (豊田合成) 17点 (6試合)</p> <p>15 武藤 崇之 (H C 東京) 17点 (4試合)</p> <p><b>フィールドゴール得点賞</b></p> <p>1 神田 友和 (北陸電力) 37点 (6試合)</p> <p>2 O・グリムスタード (H C 東京) 32点 (4試合)</p> <p>3 福田 拓馬 (トヨタ自動車) 30点 (6試合)</p> <p>3 佐藤 豪洋 (豊田合成) 30点 (6試合)</p> <p>5 桑田 浩太 (豊田合成) 24点 (6試合)</p>	<p>6 高田 哲志 (北陸電力) 22点 (6試合)</p> <p>6 高橋 準 (北陸電力) 22点 (6試合)</p> <p>8 落合 信也 (北陸電力) 21点 (6試合)</p> <p>8 古川 眞司 (H C 東京) 21点 (5試合)</p> <p>8 前田 亮介 (北陸電力) 21点 (6試合)</p> <p><b>シュート率賞</b></p> <p>1 落合 信也 (北陸電力) 21点 / 30本 0.700</p> <p>2 高田 哲志 (北陸電力) 22点 / 34本 0.647</p> <p>3 古川 眞司 (H C 東京) 21点 / 37本 0.568</p> <p>4 神田 友和 (北陸電力) 37点 / 66本 0.561</p> <p>5 O・グリムスタード (H C 東京) 32点 / 59本 0.542</p> <p><b>7mスロー得点賞</b></p> <p>1 桜井 渉 (北陸電力) 23点 (6試合)</p> <p>2 福田 拓馬 (トヨタ自動車) 21点 (6試合)</p> <p>3 水野 裕矢 (H C 東京) 9点 (6試合)</p> <p>3 武藤 崇之 (H C 東京) 9点 (4試合)</p> <p>5 門野 学 (豊田合成) 7点 (6試合)</p> <p><b>7mスロー阻止賞</b></p> <p>1 安藤 功規 (北陸電力) 3本 / 10本 0.300</p> <p>1 佐藤 優 (トヨタ自動車) 3本 / 10本 0.300</p> <p>3 稲本 圭亮 (トヨタ自動車) 2本 / 7本 0.286</p> <p>4 有江 啓 (北陸電力) 3本 / 11本 0.273</p> <p>5 宇田川敏郎 (H C 東京) 2本 / 12本 0.167</p> <p>7mスローを受けた数が、チームの試合以上のG Kが対象</p>
---	---

# 男女1部個人賞レース 第15週終了

《男子》 《女子》

## 得点王

1 白元 喆 (大同特殊鋼) 129点 (14試合)	1 金 鎮 順 (メイプルレッズ) 48点 (5試合)
2 宮崎 大輔 (大崎電気) 103点 (15試合)	2 郭 惠 静 (ソニ- ) 44点 (5試合)
3 野村 広明 (トヨタ車体) 98点 (14試合)	3 田中 美音子 (ソニ- ) 40点 (5試合)
4 末松 誠 (大同特殊鋼) 92点 (15試合)	4 佐藤 由紀恵 (HC名古屋) 36点 (6試合)
5 村上 秀行 (トヨタ紡織九州) 90点 (16試合)	5 大前 典子 (メイプルレッズ) 29点 (6試合)
6 小倉 学 (ホンダ) 81点 (15試合)	6 水野 由加里 (HC名古屋) 26点 (6試合)
7 呉 相 民 (トヨタ紡織九州) 76点 (16試合)	7 富田 有美 (オムロン) 25点 (5試合)
8 下川 真良 (湧永製薬) 73点 (15試合)	7 中村 尚美 (北国銀行) 25点 (5試合)
8 豊田 賢治 (大崎電気) 73点 (15試合)	7 東濱 裕子 (オムロン) 25点 (6試合)
10 山口 修 (湧永製薬) 72点 (15試合)	10 水野 恵子 (オムロン) 23点 (6試合)
11 大井 守 (ホンダ熊本) 67点 (15試合)	11 佐久川 ひとみ (オムロン) 22点 (6試合)
12 東 俊 介 (大崎電気) 65点 (15試合)	11 杉本 絵美 (メイプルレッズ) 22点 (6試合)
13 趙 範 衍 (大同特殊鋼) 63点 (10試合)	13 青戸 あかね (メイプルレッズ) 20点 (6試合)
14 古家 雅之 (湧永製薬) 62点 (15試合)	13 武井 夏紀 (北国銀行) 20点 (5試合)
15 加藤 圭介 (ホンダ) 60点 (13試合)	15 上町 史織 (北国銀行) 19点 (5試合)
15 櫛田 亮介 (ホンダ熊本) 60点 (16試合)	

## フィールド得点賞

1 宮崎 大輔 (大崎電気) 103点 (15試合)	1 郭 惠 静 (ソニ- ) 37点 (5試合)
2 白元 喆 (大同特殊鋼) 94点 (14試合)	2 金 鎮 順 (メイプルレッズ) 34点 (5試合)
3 村上 秀行 (トヨタ紡織九州) 90点 (16試合)	3 大前 典子 (メイプルレッズ) 29点 (6試合)
3 末松 誠 (大同特殊鋼) 90点 (15試合)	4 田中 美音子 (ソニ- ) 28点 (5試合)
5 小倉 学 (ホンダ) 81点 (15試合)	4 佐藤 由紀恵 (HC名古屋) 28点 (6試合)
6 野村 広明 (トヨタ車体) 79点 (14試合)	6 水野 由加里 (HC名古屋) 26点 (6試合)
7 下川 真良 (湧永製薬) 73点 (15試合)	7 東濱 裕子 (オムロン) 25点 (6試合)
7 豊田 賢治 (大崎電気) 73点 (15試合)	8 水野 恵子 (オムロン) 22点 (6試合)
9 山口 修 (湧永製薬) 72点 (15試合)	8 佐久川 ひとみ (オムロン) 22点 (6試合)
10 東 俊 介 (大崎電気) 65点 (15試合)	10 青戸 あかね (メイプルレッズ) 20点 (6試合)
	10 武井 夏紀 (北国銀行) 20点 (5試合)

## シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 東 俊 介 (大崎電気) 65点/ 85射 0.765	1 水野 恵子 (オムロン) 22点/ 34射 0.647
2 山口 修 (湧永製薬) 72点/100射 0.720	1 佐久川 ひとみ (オムロン) 22点/ 34射 0.647
3 下川 真良 (湧永製薬) 73点/105射 0.695	3 水野 由加里 (HC名古屋) 26点/ 41射 0.634
4 豊田 賢治 (大崎電気) 73点/106射 0.689	4 大前 典子 (メイプルレッズ) 29点/ 46射 0.630
5 村上 秀行 (トヨタ紡織九州) 90点/144射 0.625	5 金 鎮 順 (メイプルレッズ) 34点/ 55射 0.618

## 7mスロー得点賞

1 白元 喆 (大同特殊鋼) 35点 (14試合)	1 富田 有美 (オムロン) 25点 (5試合)
2 浜本 忠志 (湧永製薬) 20点 (13試合)	2 金 鎮 順 (メイプルレッズ) 14点 (5試合)
3 野村 広明 (トヨタ車体) 19点 (14試合)	3 田中 美音子 (ソニ- ) 12点 (5試合)
3 前田 誠一 (大崎電気) 19点 (15試合)	4 吉田 祥子 (オムロン) 11点 (4試合)
5 加藤 圭介 (ホンダ) 18点 (13試合)	5 中村 尚美 (北国銀行) 9点 (5試合)

## 7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 田平 龍太郎 (トヨタ車体) 17本/ 55射 0.309	1 高森 妙子 (メイプルレッズ) 5本/ 10射 0.500
2 谷川 一寿 (トヨタ紡織九州) 8本/ 26射 0.308	2 田代 ひろみ (北国銀行) 9本/ 23射 0.391
3 濱口 靖 (大崎電気) 5本/ 17射 0.294	3 吉村 あゆみ (HC名古屋) 3本/ 8射 0.375
3 高木 尚 (大同特殊鋼) 5本/ 17射 0.294	4 勝田 祥子 (オムロン) 5本/ 16射 0.313
5 坪根 敏宏 (湧永製薬) 7本/ 24射 0.292	5 木澤 尚子 (北国銀行) 3本/ 12射 0.250

## 出場停止処分情報

女子1部 広島メイプルレッズ 金 鎮順 (15)

12月25日、全日本総合選手権・女子決勝 広島メイプルレッズ - オムロン戦で失格となり、日本協会裁定規定にもとづき、1試合の出場停止処分が下された。1月15日、熊本・山鹿市総合体育館でのオムロン - 広島メイプルレッズ戦は出場できない。

# 第30回日本ハンドボールリーグ成績表

第15週終了 1月8日

順位	1部男子	大崎電気	大同特殊鋼	湧永製薬	トヨタ紡織九州	ホンダ	トヨタ車体	ホンダ熊本	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大崎電気		32 37	32 28	29 39 40	41 35	39 37 36	32 38 40	15	13	0	2	26	535	430	105
2	大同特殊鋼	33 30		32 27	37 37 32	35 35	37 30 31	32 36 40	15	13	0	2	26	504	420	84
3	湧永製薬	31 33	31 28		25 26 23	28 36	28 24 29	25 24 31	15	10	1	4	21	422	382	40
4	トヨタ紡織九州	28 30 26	31 28 31	24 28 24		32 30 26	25 38	31 32	16	7	0	9	14	464	483	-19
5	ホンダ	32 27	30 30	21 28	30 25 36		27 25 34	33 31 35	15	6	1	8	13	444	440	4
6	トヨタ車体	20 29 33	30 21 29	24 23 29	30 26	25 25 24		31 36	16	3	2	11	8	435	493	-58
7	ホンダ熊本	26 31 21	20 21 21	15 23 24	26 22	24 20 24	28 25		16	0	0	16	0	371	527	-156

順位	1部女子	メイブルレス	オムロン	ソニー	北国銀行	H C名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルレス		30	42	32 30	28 26	6	6	0	0	12	188	147	41
2	オムロン	27		28 26	30	38 35	6	5	0	1	10	184	132	52
3	ソニーセミコンダクタ九州	37	25 25		34	39	5	2	0	3	4	160	149	11
4	北国銀行	27 18	21	31		29	5	1	0	4	2	126	146	-20
5	H C名古屋	24 14	20 11	22	20		6	0	0	6	0	111	195	-84

順位	2部男子	北陸電力	H C東京	豊田合成	トヨタ自動車	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力		23 27	29 39	28 30	6	6	0	0	12	176	126	50
2	H C東京	21 20		35 38	24 28	6	4	0	2	8	166	146	20
3	豊田合成	18 19	28 29		25 25	6	1	0	5	2	144	188	-44
4	トヨタ自動車	24 24	20 19	28 19		6	1	0	5	2	134	160	-26

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。